

## 宮城県食育推進プラン（平成 18 年 11 月作成）における目標達成状況

現況値は、現時点で把握可能な数値（調査時期等は項目により異なる）

下線部分が、平成 21 年度末の集計以降で変更のあった箇所

項 目	基準値	現状値	目標値(H22)	
<b>1 食生活の変化</b>				
朝食を欠食する県民の割合	20 から 30 歳代男性	27.7% (H12)	<u>30.8% ※1</u>	23%以下
	小学 5 年生	—	<u>2.6% ※2</u>	2%以下
健康づくりポイントおもてなしの店参加店数	316 店舗 (H17)	<u>465 店舗</u>	500 店舗	
<b>2 食生活に関する意識</b>				
主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合	73.1% (H12)	<u>70.6% ※1</u>	75%	
食事の量は適量を心がけている人の割合	82.2% (H12)	<u>78.1% ※1</u>	85%	
栄養成分表示を参考にしている人の割合	31.7% (H12)	<u>41.0% ※1</u>	50%	
1日当たりの野菜摂取の目安量を認知している県民の割合	—	<u>44.0% ※1</u>	60%	
<b>3 食に関連する健康上の課題</b>				
肥満者の割合	30 歳代以上(男性)	28.8% (H12)	<u>30.5% ※1</u>	25%以下
	40 歳代以上(女性)	28.5% (H12)	<u>24.1% ※1</u>	25%以下
<b>4 地産地消の取組</b>				
完全給食実施校のうち、米飯給食を週 3 回以上実施する小中学校等の割合	73.0% (H16)	98.5%	100%	
学校給食の地場産野菜等の利用品目数割合	23.8% (H16)	30.8%	33%	
交流施設(農産物販売施設, 体験・交流広場等)の開設箇所数	126 か所 (H16)	133 か所	140 か所	
<b>5 食の安全安心</b>				
みやぎ食の安全安心消費者モニター(注 10)数	200 人 (H17)	<u>1,011 人</u>	1,000 人	
<b>6 食育の推進</b>				
食生活改善推進員(注 11)の活動対象延べ人数	延べ 658,358 人 (H17)	延べ 748,811 人	延べ 700,000 人	
食育推進ボランティア数(注 12)	162 人 (H17)	<u>187 人</u>	200 人	
教育ファームの取組がなされている市町村	29 市町村 (H17)	33 市町村	35 全市町村※3	
農業体験学習に取り組む小・中学校の割合	68% (H17)	79.4%	73%	
食育推進計画を作成・実施している市町村の割合	0% (H17)	<u>85.7%</u>	100%	

※1 平成 22 年県民健康・栄養調査（速報値）

※2 調査対象が小学 6 年生に変更となっている。

※3 目標設定時においては、36 市町村

